

復 命 書

令和 6 年 10 月 30 日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	前原 和幸
研修会名等	議員大会・全議員研修会(群議長会)
期 間	令和 6年 10月 18日(金)
内 容	<p>【1】第42回議員大会</p> <p>【2】全議員研修会 講 師 内之浦宇宙空間観測所 所長 羽生 広人氏 演 題 「ロケット業界 これまでとこれから」 2020年、宇宙開発事情は大きく転換し民間参入による事業化の時代に突入した。日本を含め、各国のロケット開発は民間主導で進行している。次世代ロケットは、再使用ロケットが主流となる。地球環境に配慮したエコロケットも必要になってくる。等の講演内容であった。</p> <p>【3】グループディスカッション テーマ1:予算決算の取り組みについて 各町毎に、タブレット等を用いて委員会の進め方を紹介し、その後議論に入った。質疑応答など活発な意見交換がなされた。 テーマ2:ペーパーレス化のメリット・デメリット 各議員から様々な意見が出された。</p> <p>【4】全議員交流会</p>
所 感	<p>羽生所長の講演は、ロケットが宇宙へ飛び出す際に必要な速度の説明など専門的で、難解な話もあったが、興味深く聞かせていただいた。とくに菜の花を使ってロケット燃料や、航空燃料を作る事業は、本町のみならず大隅半島全体で取り組むことにより、雇用の創出や財政再建、耕作放棄地など地域がかかえる諸問題を解決する糸口になる話だと考えた。グループ討議については、参考になる話も多く、良い機会だと感じた。</p>
添付資料	

復 命 書

令和6年11月 5日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	松元 健作
研修会名等	議員大会・全議員研修会（郡議長会）
期 間	令和6年10月18日（金）
内 容	第42回肝属郡町村議会議長会議員大会・研修会が行われた。まず初めに議員大会が開催され、大会決議3項目とも承認され滞りなく終了した。その後、議員研修会が開催された。まず、内之浦宇宙観測所所長羽生宏人氏による「ロケット業界 これまでとこれから」の公演が行われた。次に参加議員を6グループに分け「決算・予算審査の取り組みについて」「ペーパーレス化のメリット・デメリット」の2つのテーマを設けグループディスカッションを行った。最後に全議員との懇親会があり以上にて本日の研修は終了となった。
所 感	<p>・内之浦宇宙観測所 所長 羽生宏人氏の公演 初めに日本のロケット技術やこれまでの流れを説明された。自分では日本のロケット技術は他国に負けず劣らずかなり進んでいるものと思っていたが、アメリカよりも2回りほど技術は遅れているということを知った。また、技術開発、打上げにはお金だけではなく、失敗を繰り返しながらそれを糧に人の技術や労力、思いなどが詰まっておりこれまでの打上げではただ成功した、良かったという思いだけであったが、これからはまた違った一歩踏み込んだ目線で観測できると思う。これからのロケット業界は、2020年、宇宙開発事情は大きく転換、民間参入による事業化の時代に移行した。日本を含め、各国のロケット開発は民間主導で進行。コスト競争時代に突入している。次の時代は再使用ロケットが主流かもしれない。また、地球環境に配慮したエコロケット燃料も必要になるだろうと話されている。圧倒的に持続可能航空燃料（SAF）が足りないとのこと。しかしながら身近なものが宇宙に使える。例えば、植物から油を抽出しそれを燃料に使うなど。わが町では耕作放棄地も多いため、宇宙産業の一つとして考えていく必要があると思う。これからの宇宙産業に期待が持てた講演内容であった。</p> <p>・グループディスカッション 他町の状況を知ることができとても勉強になった。どの町もペーパーレス化には賛成との意見。予算・決算も改善点、一部ペーパーではあるもののほとんどの町がタブレット・PCでの審査で行っているが、スムーズに行っているとのこと。今回我が町もPCで行ったが、自分たちが審査しやすい資料を執行部に求めるべきだと感じた。PCは見にくい、審査しづらい、ペーパーが良いなどの意見もあるが、先述した通り、審査しやすい資料を求め、抜け目ないしっかりとした審査を行うには今までのやり方を少しずつ変化させ、本来の趣旨に添えるような資料提供等を受けることで今よりも更に進んだ審査ができるようになるのではないかと感じた。来年の予算審査に向けて他町のいいところを吸収しながら反映し、少しずつではあるが今の状況を変化させながら抜け目ない審査ができるよう構築し望みたいと思う。</p>
添付資料	

復命書

令和6年10月31日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏名	宮後 竜一
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期間	令和6年10月18日(金)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会決議(3件) ・ 内浦宇宙空間観測所 所長 雨生 宏人氏の講演 ◎ 4町議員のグループ討議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 決算、予算審査の取組み ・ ペーパー化のメリット、デメリットについて
所感	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決算、予算審査の取組みについては、各町に多少の違いはあると感じたが、肝付町も審査日程上ゆいをもたせて行えば、今のやり方でもいいのでは。 ・ ペーパー化は、おかげさで9月から取組んだのは良かったし、あらためて思う。(まだ使っていない町も) 予算書、決算書だけ、ペーパーでほしい
添付資料	



復 命 書

令和6年 11月 10日

議長	局長	次長	係長
----	----	----	----

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	吉原 光
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期 間	令和6年10月18日(金)
内 容	<p>第42回議員大会及び全議員研修会</p> <p>1. 大会決議</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎東九州自動車道、大隅縦貫道及び域内主要道路等の整備促進に関する決議 ◎物価高騰等を踏まえた地域経済対策の充実強化に関する決議 ◎防災・減災、国土強靱化対策の充実強化に関する決議 <p>2. 全議員研修</p> <p>「ロケット業界 これまでとこれから」 USC所長 羽生宏人 氏</p> <p>3. グループディスカッション</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマ1. 決算・予算審査の取り組みについて テーマ2. ペーパーレス化のメリット・デメリットについて <p>4. 全議員懇談会</p>
所 感	<p>1. 大会決議</p> <p>道路整備促進については、地元選出の代議士がどこまで地元のために尽力するかに尽きると考える。</p> <p>物価高騰等の対策について、国は今後増税を予定していると聞くが、これまで経済が上向くと増税を行ってきた失敗に学ぶべきではないか。減税して経済が上向き、税収が伸びた例はある。向くべき方向は、財務省や自身ではなく国民である。</p> <p>防災・減災についても同様に思う。まず、国がやるべきことは選挙ではなく、早急に能登の災害支援である。その後、真剣に国土強靱化対策に取り組んでいただきたい。</p> <p>2. 羽生先生によるご講演は、ロケット技術の進歩や我が内之浦宇宙空間観測所の今後の展望、またご自身のお考えである作物の油をロケット燃料にするといった面白いお話であった。</p> <p>3. グループディスカッションは、それぞれの意見を聞くくらいしかできなかった。1つのテーマに絞っても良いのではないか。</p>
添付資料	なし

復 命 書

令和6年 月 日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	前田 美春
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期 間	令和6年10月18日(金)
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会決議 の項目 ・ 全議員研修会 「演題 ロケット業界、氷まじと、氷から 内：消費空間観測所 所長 羽生宏氏 ・ グループディスカッション テーマ1 決算・予算審査の取り組みにかっ テーマ2 ペーパーレス化のメリット・デメリット
所 感	<p>グループディスカッション： にかっ</p> <p>(テーマ1) 決算、予算審査の取り組みにかっ</p> <p>各町の取り組みにかっ意見を聞いた事は大変意味 と思った。町の取り組みが違っ割合もあり、特に東津島町に おいては、予算特別委員会に設ける所、委員長には、立候補 互選での決り方もあった。参考にしたい所も、あった。決算審査では 予算の執行率ではなく、どの様な効果があったかが重んじられると思っ。</p> <p>(テーマ2) ペーパーレス化のメリット・デメリットにかっは、デメリット の方が多く感じられる。ただな議論が出来る所、綿江町</p>
添付資料	<p>では、我が町独自の取り組みに導入されていますが、現在でも、ペーパーレス化 (2. の事、我が町も、同じな議論が出来る所、出来る所、と思っ。</p>

(演題)「ロケット業界、氷まじと、氷から」にかっは、氷からのロケットビジネス
を命をかけた事はあった。

復命書

令和6年 月 日

肝付町議会議長 殿

以下のとおり報告いたします。

氏名	田中義家
研修会名等	全議員研修会
期間	令和6年10月18日
	1、ロケット業界これまでとこれから話を聞き 大型ロケットより小型ロケットの実験また燃料の件初めて聞き 勉強になりました。 2、隣接町とのグループ討議 隣接町との意見交換、楽しく過ごさせてもらいました。
添付資料	

復命書

令和6年10月22日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏名	中原 稔
研修会名	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期間	令和6年6月18日(金)
内容	1. 演題：「ロケット業界 これまでとこれから」 講師 内之浦宇宙空間観測所 所長 羽生 宏人 氏 2. グループディスカッション テーマ1：決算・予算審査の取り組みについて テーマ2：ペーパーレス化のメリット・デメリット
所感	1. 小型ロケットにも最新の技術が採用されている事を知った。 また、化学に農業が参入する時代が到来する事に興味をもった。 2. ディスカッションは有意義であった。
添付書類	

復命書

令和6年10月29日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏名	恒吉 智彦
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期間	令和6年10月18日(金)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・内：浦宇富宮内 観樹所長より講話、 ・ロケトに 皮肉の基礎知識その他
所感	<ul style="list-style-type: none"> ・講話の内容と興味深く、知っている様で知らぬ事はかなりのよう、ロケトや 郷里の速度は全く知らなかった。 ・グループディスカッションは、内容の選択も良く郡内のそれぞれの現状や、個人的な考えを聞けたりして、充実した内容であった、という間に時間が過ぎたようだった。 今後ともこの様な形態でしたらいいのでは。
添付資料	

復 命 書

令和6年10月28日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	木 村 賢 馬
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期 間	令和6年10月18日(金)
内 容	<p>大会決議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東九州自動車道、大隅縦貫道及び市内主要道路等の整備促進に 関する決議 他3つの決議 ・内之浦宇宙空間観測所、所長、羽生宏人氏の講演 ・グループ討議、テーマ決算、予算審査の取り組みについて テーマ⑤パーパレス化のメリット、デメリットについて。
所 感	<p>大会決議においては肝付地域が抱えている諸課題に ついて3項目が決議された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内之浦宇宙空間観測所、所長 羽生宏人氏の講演では ロケットの仕組み等についてくわしく説明いただき 大変勉強であった。 ・グループ討議の決算、予算審査の取り組みについては 議会の取り組み方針を公表しているとのこと。 ・パーパレス化のメリット、デメリットについては 現段階では試行段階で四苦八苦の状況とのこと。南大隅町、東大隅町江町はパーパレス化に係る ことであった。
添付資料	

復 命 書

令和6年 月 日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	益山 二郎
研修会名等	肝属郡議長会主催議員大会・全議員研修会
期 間	令和6年10月18日(金)
内 容	母、逝去のため欠席
所 感	
添付資料	

復命書

令和6年10月25日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏名	田中辰寛 様
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期間	令和6年10月18日(金)
内容	1. 演題、ロケット業界、これまでと今後。 講師、内之浦宇宙空間観測所 新長 羽生 宏人 2. グループディスカッション
所感	1. 講師の事がよく聞かなくて 残念ですが失礼です
添付資料	

復 命 書

令和6年10月21日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	柳 一夫
研修会名等	議員大会・全議員研修会(郡議長会)
期 間	令和6年10月18日(金)
内 容	<p>高山やぶさめ館にて14:45~15:15分まで、 口外業界、これらとこれからの題に、口外、 宇宙空間観測所、所長、羽生宏人氏より お話を頂く、口外の燃料と植物から作る事ほか</p>
所 感	<p>口外のスピード速度を早め事や荒地を養之 作物を育て燃料を作る事ほか話これ 話方等、うまい、良く聞く事がある。</p>
添付資料	74C

復 命 書

令和6年10月30日

議長	局長	次長	係長

肝付町議会議長 様

以下のとおり報告いたします。

氏 名	有留 智哉
研修会名等	議員大会・全議員研修会（郡議長会）
期 間	令和6年10月18日（金）
内 容	<p>内之浦宇宙観測所 所長 羽生 宏人 氏 演題「ロケット業界 これまでとこれから」 ロケットのスピードは、時速3万キロ。爆発的なエネルギー燃焼で、可能とさせているそう。時代と共に、年々進化している。より軽量に、より安価に。事業の主体も民間へと変わって来ているそう。人工衛星を使った通信サービスの実用化など、民間衛星の需要も多くなっている。その結果、コスト削減、環境への配慮などが必要となっているそう。ロケットの再利用や、航空燃料の代替えを目指しているそうです。SAF需要の動向をみて、植物に目を向けた。遠くに感じるロケット産業を身近な存在に。農業を目指す人が一緒に宇宙を目指す。羽生先生の話は非常にわかりやすく、射場のある町の議員として、よりロケットのことをしれた。肝付町で栽培された菜の花からできた油で宇宙を目指して頂きたいと思う。</p> <p>グループディスカッション 4町のぎいんで、グループディスカッションを行った。予算・決算の審査でも、議会が変われば、進め方に違いがある事に驚いた。ペーパーレス化はやはり、使う人によって良悪がある。どこも同じなようだ。今後も、このような場を設け他町の議会運営を聞き、良い所は取り入れて行きたいと思う。</p>
所 感	
添付資料	